

福島第一原子力発電所構内におけるフレキシブルチューブの火災について

2015年7月28日
東京電力株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

2015年7月28日午前8時34分頃、多核種除去設備（ALPS）建屋西側において、電源ケーブルが収納されているフレキシブルチューブより白い煙があがっていることを発見したとの連絡が協力企業作業員よりあったことから、午前8時40分に双葉消防本部へ連絡しました。その後、白煙の発生が止まっていることを、午前8時42分に確認しました。

双葉消防本部による現場確認の結果、フレキシブルチューブの火災であると判断されました。午前9時30分には、同消防本部により鎮火が確認されております。

本件において、けが人は発生しておりません。

現在、詳細な状況について調査中です。

以 上